

戦争法案 廃案へたたかい抜く

「強行採決やめろ」

定例国会行動コール響く

「戦争法案廃案」強行採決やめろのコールが国会周辺にこだましました。与党が地方狙うなど、戦争法案を



「強行採決やめろ」と「コールする参加者」16日、衆院第2議員会館前

めくって緊迫する16日、定例の国会行動が衆院第2議員会館前で行われました。

主催は、国民大運動実行委員会、安保破壊中央実行委員会、中央社会保障推進協議会。約130人が参加しました。

主催者あいさつで全労連の小田川義和議長は「与党の国会議員は、戦争法案に反対する多数の国民の声を踏みにじって暴走する、民主主義を踏みにじる異常さをわかっているのか」と批判。「これまでにない規模で国会を包囲し、強行を許さないという私たちの姿勢を示し、廃案へたたかい抜こう」と訴えました。

全日本教職員組合の中村尚史副委員長、農民運動全国連合会の笹渡義夫副会長、日本民主青年同盟の林竜二郎副委員長が「憲法違反の法案を共同の力で必ず廃案に追い込もう」

と決意を表明しました。

日本共産党の赤嶺政賢衆院議員が国会情勢

を報告しました。

9/17 5:30